

支え愛マップを



作成しませんか!

避難に必要な
資機材
担架 車イス リヤカー
防災備中電灯など



個別
避難訓練

支え愛
マップの作成
(防災福祉マップ)

避難支援に係る
研修会
講習会

自治会主体の

安全につながる事業に対して

最大10万円 を補助します。

◆ねらい◆

支え愛マップ(防災福祉マップ)を作成することで、災害時に避難支援が必要な人を把握するとともに、避難する時の支援者や支援方法を検討しておくことで、住民の安心安全を確保することがねらいです。



◆補助対象事業◆

支え愛マップ(防災福祉マップ)の作成とあわせて、個別避難訓練や支援の必要な者の見守り、避難支援に関する研修会・講習会の実施など、支援の必要な者の安心安全につながる事業に対し、最大10万円を補助します。

お問合せ先: 北栄町役場福祉課
北栄町社会福祉協議会

TEL 37-5850

TEL 37-4522

ほくえい支え愛協議体の設置について

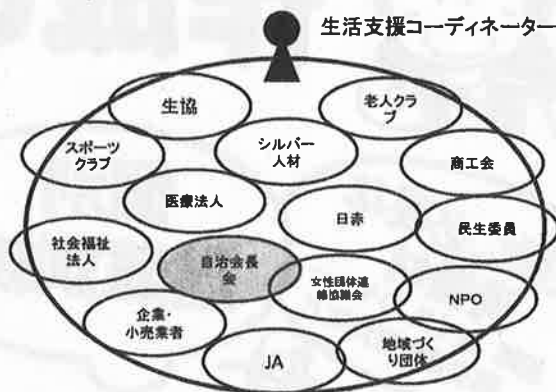
「ほくえい支え愛協議体」を設置

- 生活支援・介護予防サービスの体制整備において中核となるネットワーク。
- 生活支援コーディネーターと北栄町内の生活支援・介護予防サービスの提供主体等が参画し、定期的な情報共有、連携強化を図る。

【役割】

- ・高齢者の生活上のニーズ等の把握、課題や情報の整理
- ・生活支援サービス等の企画や整備方針等の検討
- ・情報交換 など

【協議体イメージ】



協議体の設置にあわせ、

「生活支援コーディネーター」を配置（北栄町社協）

- 北栄町において、生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築にむけたコーディネート等を行う。

- ・北栄町における地域課題の把握
- ・社会資源マップの作成
- ・生活支援サービスの担い手の育成・確保（住民主体サービス）
- ・関係者間のネットワーク構築
- ・サービス提供主体間の連携体制づくり
- ・生活支援ニーズと提供主体の活動のマッチング
- ・介護支援ボランティアポイント等の運用の検討 など



新たな生活支援・介護予防の枠組みの構築をめざす

- 軽度者に対する日常生活支援や社会的孤立など多様化する福祉ニーズへの対応
- 買い物弱者に対する買い物支援やちょっとした困りごとへの対応など地域サービスの創出
- 地域住民や民間事業者などと連携した見守り体制の構築
- 住民主体、NPO、民間企業等多様な主体によるサービス提供（生活支援、介護者支援等）
- 高齢者の社会参加活動の促進（就労、起業、趣味活動、健康づくり、ボランティア活動等）
- 認知症高齢者や閉じこもりがちな高齢者の出かける場、地域で見守る体制づくりなど